



厳しい残暑が続いていますが外に出て空を見上げると、うろこ雲が広がり秋の訪れを感じられるようになってきました。季節の変わり目となるこの時期は朝晩の気温差が大きく、大人も子どもも体調を崩しやすくなります。ご家庭でも咳や鼻水、発熱などが無いかな、お子さまの毎日の体調のチェックをお願いします。体調がすぐれない時は無理をせず、お休みをして自宅で体調を整えましょう。また食事や休息や生活リズムにも気を配るなど、健康に過ごせるようにしてください。

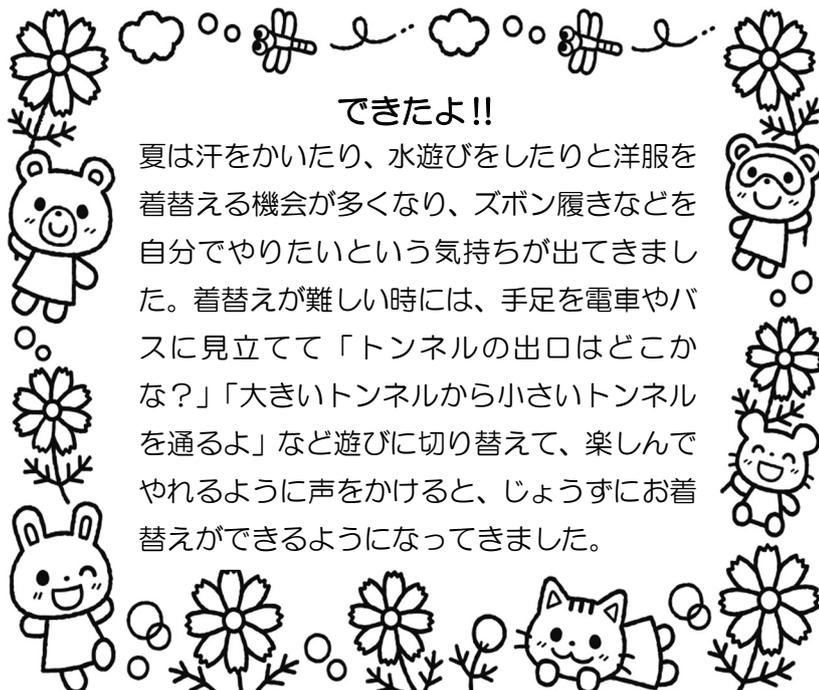
8月は室内での活動が中心となりました。これからは少しずつ暑さも和らぎますので、戸外遊びや散歩に出かけて秋の自然に触れあい、身体をたくさん動かしながら楽しんでいきたいと思ひます。



こどもの姿



・お人形さんを優しく抱っこして歩いてみたり、洋服を着せ替えてみたり、寝かし付けようとお腹をトントンとしてみたり…小さなお母さんは忙しそうです。
・「じいじとばあばが…」「ねえね（にいに）と…」と家族と楽しく過ごしたことや、「たのしかった」「おいしかった」など体験したことを話しています。
・わらべ歌の“あぶくたった”の言葉遊びで「トントンと何の音」「かぜのおと」や、かくれんぼの「もういいかい」「まーだだよ」「もういいかい」「もういいよ」など、可愛い声でごっこ遊びのやり取りを楽しむ声が聞こえてきます。
保育者と一緒や一人で遊ぶことを楽しんできた子どもたちが、目と目を合わせて声を発して、お友だちと何やらお話を…そんな様子がお部屋の中で増えてきました。



できたよ!!

夏は汗をかいたり、水遊びをしたりと洋服を着替える機会が多くなり、ズボン履きなどを自分でやりたいという気持ちが出てきました。着替えが難しい時には、手足を電車やバスに見立てて「トンネルの出口はどこかな?」「大きいトンネルから小さいトンネルを通るよ」など遊びに切り替えて、楽しんでやれるように声をかけると、じょうずにお着替えができるようになってきました。

お気に入り♪

「ぴよピヨ行進曲」「がちりガード」「わお!」「ピカピカブー」「エピカニクス」が大好きでのりのりで身体を動かして踊る姿が、とてもかわいらしいです。曲が終わると「ヤッター」「イエ〜イ」とジャンプをしながら、人差し指を一本立てて「もう一回」とリクエストが入ります。汗をかきながらも、とびきりの笑顔です(^▽^)
親子で遊ぼう会で踊りますので、お楽しみに。

